

ボーリング柱状図

調査名 _____

ボーリングNo. _____

事業・工事名 _____

シートNo. _____

ボーリング名	No. 1		調査位置	岡崎市宮地町地内			北緯		
発注機関	愛知県岡崎市建設部下水道課			調査期間	昭和63年7月27日～63年7月30日		東経		
調査業者名	主任技師			現場代理人	宮城正治	コア鑑定者	ボーリング責任者		
孔口標高	+11.48m	角	180°上 90° 0° 180°下	方	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 ロータリー式SPT併用 ハンマー 落下用具
総掘進長	12.20m	度		向				エンジン	ポンプ

標尺	層厚	深	柱状	土質	色	相対	相対	記	標準貫入試験				原位置試験	試験名 および結果	試料採取 深度 番号	室内試験 採取方法	掘進 月 日
									10cm毎の 打撃回数	打撃回数 /貫入量	N 値	深度					
m	m	m	m	盛土(シルト混り中砂)	茶褐色	極軟	極軟	事	7/30 1.00	0	0	0	0				
1	10.58	0.50	0.50	砂質シルト	暗灰	極軟	極軟		2.88	80	80	80	0				
2	6.58	1.50	2.50	シルト	暗灰	極軟	極軟		2.46	46	46	46	0				
3									3.50	1	1	2	2				
4									3.00	20	20	60	2				
5									3.29	36	20	78	2				
6									5.66	26	20	65	2				
7	4.73	3.95	6.75	礫混り中砂	暗白灰	中位	中位		6.80	20	20	65	2				
8									7.15	5	7	6	18				
9	2.75	1.95	8.70	砂質シルト	暗灰	軟	軟		7.45	6	7	20	30				
10									8.15	6	7	20	30				
11	0.35	2.45	11.15	砂礫	暗白灰	中位	中位		8.45	1	1	3	3				
12	-0.72	1.05	12.20						9.45	1	1	3	3				
									10.15	1	1	3	3				
									10.45	1	1	3	3				
									11.15	6	6	10	22				
									11.45	6	6	10	22				
									12.00	23	27	50	50				
									12.20	23	27	50	50				